

手術・検査前に注意する医薬品（医療従事者向け）

手術前休業期間の目安は、あくまでも「目安」ですので、出血リスクと休業による血栓症・塞栓症発症リスクに応じてご判断ください。

★抜歯、白内障手術、体表の小手術で術後出血への対応が容易な場合は、ワルファリンや抗血小板療法継続下での実施が推奨されている。

分類	成分	当院採用薬（*院外採用）	休業期間の目安（出血リスクが高い手術等）
抗凝固薬	ワルファリン	ワーファリン錠 0.5mg・1mg	3～5日（INR 確認必要）
抗凝固薬 (DOAC)	ダビガトラン (直接トロンビン阻害薬)	プラザキサ Cap75mg・110mg (Ccr50mL/min以上であれば1～2日、 30～49mL/minであれば2～4日)	24時間～4日（出血リスクが高い場合や完全止血を要する大手術は2日以上） ※EHRA PRACTICAL GUIDE：24～96時間
	リバーロキサバン (第Xa因子阻害薬)	イグザレルト錠 10mg・15mg	24時間以上 ※EHRA PRACTICAL GUIDE：24～48時間
	アピキサバン (第Xa因子阻害薬)	エリキユース錠 2.5mg *エリキユース錠 5mg	24時間以上（出血リスクが低い場合） 48時間以上（出血リスク中～高の場合） ※EHRA PRACTICAL GUIDE：24～48時間
	エドキサバン (第Xa因子阻害薬)	リクシアナ錠 15mg・30mg・60mg	1日 (リスクに応じて判断)
抗血小板薬	アスピリン	バイアスピリン錠 100mg	7日～14日
	アスピリン・ダイアルミネート	バファリン配合錠 81mg	7日～14日
	アスピリン・ ランソプラゾール (PPI)	*タケルダ配合錠	7日～14日
	プラスゲレル	エフィエント錠 3.75mg・5mg	14日
	クロピドグレル	クロピドグレル錠 75mg	7日～14日
	クロピドグレル・アスピリン	*コンプラビン配合錠	配合剤のためアスピリン・クロピドグレル参照
	チクロピジン	パナルジン錠 100mg	7日～14日
	シロスタゾール	シロスタゾールOD錠 100mg (後発)	3日
	サルポグレラート	サルポグレラート錠 100mg (後発)	1～2日（リスクに応じて判断）
	ジピリダモール	ジピリダモール錠 100mg (後発)	1～2日（リスクに応じて判断）
EPA 製剤	イコサペント酸エチル	*エパデール S900	7～10日（リスクに応じて判断）
EPA・DHA 製剤	ω-3 脂肪酸エチル	ロトリガ粒状 Cap2g	明確な指標なし。EPA 製剤の休業期間の目安に準じるのであれば、手術7日前
PGI ₂ 製剤	ベラプロスト	ベラプロスト錠 20μg (後発)	1日（リスクに応じて判断）
PGE ₁ 製剤	リマ [®] ロスタアルファデ [®] クス	リマ [®] ロスタアルファデ [®] クス錠 5μg (後発)	1日（リスクに応じて判断）
冠循環改善薬	ジピリダモール	ジピリダモール錠 25mg (後発) アンギナール散 12.5% (限定)	1～2日（リスクに応じて判断）
	トラピジル	*ロコルナール錠 100mg	2～3日（リスクに応じて判断）
	ジラゼブ	ジラゼブ錠 50mg (後発)	2～3日（リスクに応じて判断）
脳循環代謝 改善薬	イブジラスト	ケタス Cap10mg	3日（リスクに応じて判断）
	イフェンプロジル	イフェンプロジル錠 20mg (後発)	1～2日（リスクに応じて判断）
	ニセルゴリン	ニセルゴリン錠 5mg (後発)	2～3日（リスクに応じて判断）

易血栓薬

分類	成分	当院採用薬（*院外採用）	休業期間の目安（出血リスクが高い手術等）
経口避妊薬	ド [®] ロピ [®] レ [®] ン・エチルエストラジオール	* ヤーズ配合錠	4週間前～術後2週間
	ル [®] エス [®] トロ [®] ン・エチルエストラジオール	* ルナベル配合錠 LD, UL	
骨粗鬆症治療薬	ラロキシフェン	* エビスタ	3日前～歩行可能になるまで
	バゼドキシフェン	ビビアント	

米沢市立病院・薬剤部 2015年10月8日(作成)
2019年7月1日(改定)

◆慢性心房細動、薬剤溶出ステント留置後、血栓症既往ありの場合はヘパリン置換を考慮

※「EHRA PRACTICAL GUIDE」：非弁膜症性心房細動患者における新規抗凝固薬の実用ガイド（2012年）、European Heart Rhythm Association